

相馬市・野沢温泉村と 友好都市協定締結10周年を迎えました

第24回 のまち

いなぎ市民まつり



特集は2面へ

▲(写真左から)立谷市長、高橋市長、上野村長

稲城市は福島県相馬市・長野県野沢温泉村と友好都市協定締結10周年を迎えました。

これを記念して、10月25日ののまち いなぎ市民まつりにおいて、相馬市の立谷市長、野沢温泉村の上野村長をお招きし、10周年記念品贈呈式を実施しました。

これからも両都市との結びつきを大切に、交流を深めていきます。

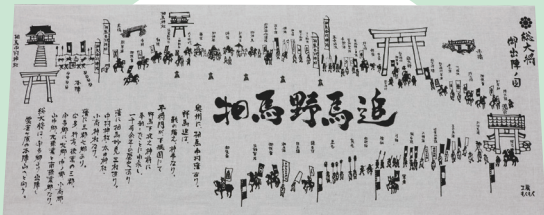
企画政策課企画政策係

記念品をご紹介します

稲城市から両都市へ

10周年を記念した旗を両都市へ贈呈しました。
相馬市に贈呈した旗は、相馬野馬追の馬が疾走する様子、稲城市特産の梨の花を表現しています。

野沢温泉村に贈呈した旗は、野沢温泉村の降りしきる雪と温泉の湯気、スキー場の様子、稲城市特産の梨と梨の花を表現しています。また、両都市の旗の中心には、これからも交流が永く続くよう、交流の輪を配置しています。



相馬市から稲城市へ

相馬野馬追の手ぬぐいを贈呈いただきました。この手ぬぐいは、「相馬野馬追」の総大将の出陣の様子がデザインされています。



野沢温泉村から稲城市へ

記念品を贈呈いただきました。この品は、長野県産のブナ材を使用したもので、両都市の市章が彫刻されています。

各記念品は野村不動産いなぎアリーナ(総合体育館)に展示されています。